

『世界を魅了するトップの発信力』

—トップの演出からグローバル人材の育成まで—

『貴方の会社は世界と通じていますか？』

“スピーチライター”に学ぶ世界発信の極意

プログラム 『プロ直伝』×『現場直結』×『世界標準』

1. 『スピーチは世界を変える』

スピーチの底力(影響力)を理解する。

昨今の震災、不祥事等、危機に直面した企業、政府のリーダーの発言で世の中が大きく変わることがある。

2. 『首相や外相のスピーチはいかにして創られるか？』

スピーチづくりのチームワークを学ぶ

どのスピーチにも達成の目標と戦略があり、それに向かってチームが動く。

3. 『ジョブズとオバマのスピーチの決定的な違いは？』

スピーチのセンスを考える/「天才」VS「緻密な戦略チーム」

個人の天賦の才によるジョブズの真似のできないスピーチと綿密な戦略の上に組織でつくられたオバマの真似のできるスピーチを比較する。

4. 『世界を魅了する企業トップの発信の極意』

トップのスピーチを仕掛ける/ダボスに学ぶ

講師

長年「日本の発信」に携われ
英和両方でスピーチ作成経験豊富



谷口 智彦 先生(たにぐち・ともひこ)

慶應義塾大学大学院SDM研究科特別招聘教授
明治大学国際日本学部客員教授

■ご経歴

- ・2005～08年外務省外務副報道官、広報文化交流部参事官。
- ・先立つ20年、『日経ビジネス』記者、編集委員、ロンドン外国プレス協会会長、米ブルッキングズ研究所CNAPS招聘給費研究員、上海国際問題研究所客座研究員、米プリンストン大学フルブライト客員研究員等歴任。1957年生まれ。

■マスコミでのご活動

BS朝日「いま世界は」でコメンテーター。Al Jazeera English、BBC、CNBCなどのニュース番組に生出演、インタビューに答えること頻繁。

■著訳編書

『同盟が消える日』(編訳)『国際情勢のレッスン』『通貨燃ゆ』等 の他、英文記事多数。外交・安保に関わるコラムを各所で執筆中。

■トップの発信は組織の命運を握る

スティーブ・ジョブズ氏の突然の訃報は、衝撃とともに一気に世界を駆け抜けました。常に時代の一步先を見据え、独創的な発想で、我々のライフスタイルに幾度となく革新をもたらしてきたアップル社のCEOが、その度に世界を魅了してきた凄まじい発信力には改めて驚かされます。人の心を揺さぶるために『緻密な戦略』を立て、相手の心に刺さるまでメッセージを研ぎ澄まし、『話の運び』、『言葉・表現』、『声のトーンと抑揚』、『身振り・手振り』、『目線』そして『ビジュアル』と、パフォーマンスの細部まで徹底的に練り上げるスピーチは、組織を発展させ時代の潮流や聴衆の人生に変化をもたらしました。ケネディー、オバマの二人の大統領、チャーチル首相、キング牧師等々の数々の名演説がきっかけで多くの人々に夢や希望や勇気を与えてきた様に。

■世界のエリートは“トップのスピーチ”の価値を解っている

世界のエリートは解っています。トップのメッセージを奏でるスピーチは、話し手の生き様を体現する舞台芸術(アート)そのものである事を。もちろん原発危機、風評被害、中国の新幹線事故等、危機に直面したトップが発信の対応を誤ると、国家や組織が一瞬にして危機に瀕したり、長年積み重ねてきた信用を失い、時には崩壊することもある事を。そして『トップの発信』をコントロールし演出する事が、組織の発展と存続に不可欠である事を。だからこそ、ジョブズ氏は稀な例として、多くの国家元首はもとよりフォーチュン500社のCEOが世界に向けた発信は、スピーチライターと広報プレーンによる戦略チームの手に委ねられています。それでは、果たして日本ではいかにが？ 果たして貴方の会社ではいかにが？

■グローバル化とトップの世界発信はワンセット

グローバル化へ急速に舵を切る中、日本企業、政府、自治体、団体において、トップの発信力を強化する事は今後不可避の課題となるでしょう。昨今でも、組織が、3.11の震災、原発問題やグローバル化の対応に直面し、メッセージをいち速く正確にそして効果的に発信する事に迫られるケースが多く見受けられています。本年6月に弊社で企画開催した英語スピーチライティングの講座に、企業、政府機関の広報担当の皆様が多数ご参加を頂きましたことからこうした動きが伺われます。

■トップの発信の仕掛けを日本有数のスピーチライターが伝授

弊社は、我が国初の同時通訳者養成機関として発足してから約半世紀にわたり、通訳、翻訳、国際会議企画運営、語学スペシャリスト派遣等を通じて、日本の国際化のお手伝いしてまいりました。本セミナーでは、この経験を踏まえてグローバル化に直面する企業や団体の経営企画、広報・IR、人材育成等の最前線でご活躍の皆様と、『世界標準のトップの発信術』について考えてまいりたいと思います。講師は、外務省副報道官として働かれた際、我が国におけるスピーチの現状、特に英語によるスピーチの作られ方に精通され、ジャーナリストの時代にダボス会議への参加を通じて世界のトップの発信力を膚で感じてきた谷口智彦氏を迎え、これまで関わられたトップのスピーチ創作の現場での豊富な実体験に基づき、日本の企業が、グローバル社会を生き抜くために、世界の心を揺さぶるために、何をしなければならぬのか？ 戦略立案、組織づくり、人材育成等あらゆる角度から具体的な事例を踏まえてご提言頂きます。

■期間：平成23年12月7日【水】

■時間：18:30～20:30

■受講対象：「こんな方におすすめです。」

- 企業等の経営企画、広報・IR、人材育成部門のご担当者様
- トップや上司のスピーチ(日/英)作成経験者/担当者様
- 英語でメッセージを効果的に伝える力を高めたい方
- スピーチライターを目指す方

■定員：先着40名

■料金：5,000円(税込み)

* お申込書は裏面をご参照下さい。

■場所：JAビルカンパレンス(301A)



- 「大手町駅」(地下1階にてC2b出口が直結)
東京外環/千代田線・半蔵門線・丸の内線・東西線、都営三田線
- 「竹橋駅」(4出口から徒歩3分)
東京外環/東西線
- 「東京駅」(丸の内出口から徒歩15分) JR各線

【お問い合わせ先】 *お申込書は裏面をご参照下さい。

Tel : 03-5549-6917 Fax: 03-5549-3201

E-mail : convention-tky@intergroup.co.jp http://www.intergroup.co.jp/

“スピーチライター”に学ぶ世界発信の極意

『世界を魅了するトップの発信力』

セミナー申込書

住所：〒107-0052 東京都港区赤坂2-2-12 NBF赤坂山王スクエア (株)インターグループ『発信力セミナー係』

Fax：03-5549-3201

E-mail：convention-ky@intergroup.co.jp

本セミナーにお申込み頂くには、下記の必要事項をご記入の上、本申込書をFaxまたはご郵送下さい。
また、E-mailでもご予約を受け付けております。※下記の「個人情報取り扱いについて」に同意の上、ご記入下さい。

フリガナ		申込日			
		年	月	日	
ご氏名		性別	<input type="checkbox"/> 男 <input type="checkbox"/> 女	会社/ 個人	<input type="checkbox"/> 会社 <input type="checkbox"/> 個人
ご住所	〒				
会社名 団体名 その他		部署名	(役職名：)		
ご連絡先	Tel：() - 携帯：() -	Fax：() -	Email： @		
業種	<input type="checkbox"/> 金融・保険・証券 <input type="checkbox"/> SI・情報サービス <input type="checkbox"/> コンピュータ・周辺機器メーカー <input type="checkbox"/> ソフトウェアベンダー <input type="checkbox"/> 土業・コンサル <input type="checkbox"/> 製造 <input type="checkbox"/> 建設・不動産業 <input type="checkbox"/> 流通サービス <input type="checkbox"/> 電気・ガス・水道業 <input type="checkbox"/> 運輸 <input type="checkbox"/> 医療・福祉 <input type="checkbox"/> 広告・デザイン <input type="checkbox"/> 放送・出版・メディア <input type="checkbox"/> 教育 <input type="checkbox"/> 官庁・協会・団体 <input type="checkbox"/> その他	職種	<input type="checkbox"/> 経営 <input type="checkbox"/> 広報・IR <input type="checkbox"/> 営業・販売 <input type="checkbox"/> 企画・マーケティング <input type="checkbox"/> 人事・総務 <input type="checkbox"/> リスク管理 <input type="checkbox"/> 製造・物流 <input type="checkbox"/> 情報システム <input type="checkbox"/> 財務・経理 <input type="checkbox"/> 専門職 <input type="checkbox"/> その他		

個人情報の取り扱いについて

株式会社インターグループ 個人情報保護管理者 佐藤 栄一
E-Mail: indi-info@intergroup.co.jp

株式会社インターグループ(以下、当社)は取り扱う業務の中で取得する皆様の個人情報を、以下に記載する方法により細心の注意を払って管理します。

1. 個人情報の取得と利用について

当社は皆様の個人情報を下記の目的で取得・利用させていただきます。
ご提供いただいた個人情報を目的の範囲をこえて利用することはありません。

・本セミナー参加等に関する連絡(お問い合わせ対応、諸連絡)のため

2. 個人情報の第三者提供について

当社は、法令の規程又は司法手続きに基づく要請による場合を除き、取得した皆様の個人情報を第三者に提供することはありません。
ただし、資産保全信託契約に基づき当社が破綻等の状況になった時は、受益者代理人(乙)が元本受益権の一括行使の上分配手続きを実施するために皆様に個別の意思確認を行うことなく、ご提供いただいた皆様の個人情報を受益者代理人(乙)および受託者へ提供します。

3. 業務委託に伴う個人情報の委託について

当社はご提供いただいた個人情報を集計や加工のために第三者に委託することがあります。この場合の業務委託先は、当社が個人情報保護体制について一定の水準に達していると判断した先で、かつ個人情報の取り扱いについて守秘義務等を内容とする契約書を締結した先に限定します。

4. 個人情報を提供される場合の留意点

皆様が個人情報を当社に提供されるか否かは、皆様の判断にお任せいたします。ただし、必須記入の表示がされている箇所にご記入がない場合は、一部サービスを受けられない場合がありますのでご了承ください。

5. その他の事項

- ・当社では皆様にご提供いただいた個人情報に関して適用される法令を遵守いたします。
- ・当社ではより良く皆様の個人情報の保護を図るために、又は日本国の従うべき法令の変更に伴い、個人情報保護方針を改定することがあります。
- ・当社のウェブサイトは外部サイトへのリンクを含んでいます。リンク先のサイトにおける個人情報保護やサイトの内容に関しては責任を負いかねます。
- ・当社WEB画面はクッキーにより個人情報を取得する場合があります。

6. 個人情報の開示等に関するお問い合わせについて

当社の管理する全ての個人情報については、ご本人による利用目的の通知・開示・内容の訂正・追加又は削除・利用の停止・消去及び第三者への提供の停止の権利を行使することが可能です。個人情報に関するお問合せ窓口までご相談ください。開示等に関しては、コピー費等の実費をご負担いただきます。

個人情報お問い合わせ窓口
株式会社インターグループ
FAX:06-6372-8087
E-Mail: indi-info@intergroup.co.jp